

神話伝説の山里

# 「高千穂郷」通信

平成17年8月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.32

## 第8回夕日の里ふるさと体験交流ツアー



参加者と桑野内地区の方々との記念撮影



毎年「おかえりなさい」「ただいま」で交流体験ツアーは始まります。対面式で受入家庭の家主と握手を交わす参加者



ぶどう園での農作業体験



おっかなびっくり丸太切り体験



夕日の里住民票（初めての参加の方は紙製、参加3回目まで木製）がプレゼントされました。



竹とんぼ、紙鉄砲、わらぞうりができました。



五ヶ瀬名産釜炒り茶の手炒り体験



地元でとれた大豆を石臼でひいて作った豆腐づくり体験



わら細工でわらぞうりを作りました。



夕食はバーベキューで交流。桑野内神楽も鑑賞。

五ヶ瀬町桑野内地区の「夕日の里づくり推進会議（佐伯博会長）」が、七月三十、三十一日に実施し、福岡県内を中心に二十組五十人が参加しました。同ツアーは、平成九年から毎年実施されており、今年で八回目（昨年は台風接近で中止）。桑野内地区では都市との交流を集落全体で地道に取り組んでいます。参加者は、地元の農家に宿泊し、竹細工・わら細工づくり、豆腐づくり、農作業体験などのグリーンツーリズムを楽しみました。

# 西臼杵型産直住宅への取組

現在、森林所有者の高齢化、後継者不足、木材価格の低迷等により、森林の適正な管理を持続していくことが困難な状況にあり、西臼杵地域においても伐採後植栽されない植栽未済地が年々増加しています。このような中、西臼杵林業振興協議会・木材需要拡大部会は、福岡地区の工務店との産直住宅事業（流通コストの削減分を伐採後の森林整備・管理に充てる仕組み）に取り組んでいます。

今年五月に、もくみの取引先で西臼杵地域のスギに興味を示している福岡県の工務店・長崎材木店と森林所有者である甲斐希俊さん（五ヶ瀬町）の間で売買契約書・森林管理協定書が締結され、七月三十日～三十一日にかけて近々住宅の建築を予定している施主さんの招待ツアーが行われました。ツアー後、九件の住宅建築契約が成立しました。



甲斐希俊さんの山林で、実際の立木を見るとともに、伐採状況を見学した参加者

## （参加された方の感想）

伐採の様子を見るのは初めて。貴重な体験をさせてもらった。  
 どんな木材で家ができるのか興味があったので参加した。自然に恵まれていい所。家が完成してからも家族で今回の思い出を話し合いたい。  
 一生の思い出に残るもので、特に子供たちに見てもらいたく参加した。実際に使われる木がどのような場所で生産され、どのように加工されるのかが見ることができ、家に愛着が増しそう。

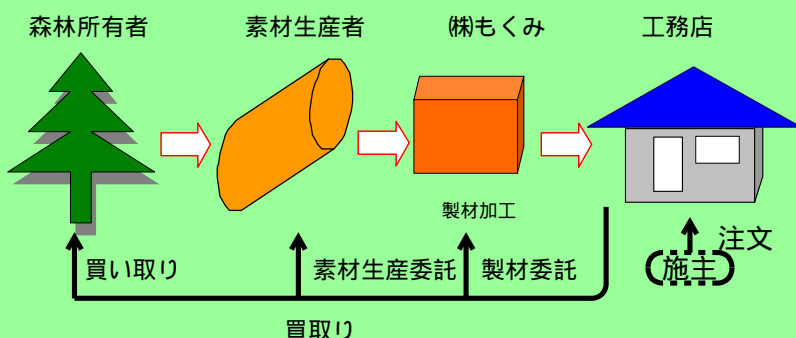


伐採作業を行う森林組合の作業班員



㈱もくみで説明を聞く参加者

## 西臼杵型産直住宅の仕組み



森林所有者は植栽、保育管理していくことが条件  
 工務店が、直接、森林所有者の立木を買い取る。  
 工務店が、素材生産業者に伐採、搬出、運搬を委託する。  
 工務店が、製材加工を㈱もくみに委託する。



福岡県古賀市、国道495号沿いの長崎材木店の本社住宅展示場には、「宮崎県産高千穂杉「産地直送」の家」の看板があります。

## 野生のいきものふれあい講話

8月5日に高千穂町立高千穂小学校において、日本野鳥の会永田敏治先生を講師に迎えて、開催しました。高千穂みどりの少年団18人が参加し、野鳥のよもやま話の講話とバードウォッチングを行いました。



野鳥のよもやま話では、鳥の絵やCDを使って鳴き声を紹介しながら、分かりやすいお話をさせていただきました。



高千穂小学校の校庭で、バードウォッチングを行いました。

## 盆前道路パトロールを実施

西臼杵支庁では、道路を良好な状態に保全管理し、自動車交通等に支障を及ぼさないようにするため、日ごろから国道道の道路管理の強化、道路パトロールの実施に努めています。

特に、お盆中は、帰省客・観光客等、道路事情に精通しない県外のドライバーが多数来訪されることが予想されるとともに、花火大会等のイベントも開催されるため、安全な交通を確保するための事前対策を行うことが重要です。

このため、8月10日の午後7時から、高千穂警察署、高千穂地区建設業協会の協力を得て、西臼杵支庁土木課発注の道路工事現場のパトロールを実施しました。



パトロール出発式。パトロールでは、工事用看板、安全柵及び保安灯の設置状況の点検を行い、改善が必要なところについては請負業者に対し、チューブライトの設置や「徐行・段差あり」などの看板の設置等の改善を指導しました。

## 愛鳥作品コンクール

県は毎年愛鳥週間にちなんで、県内の小学校、中学校の児童・生徒の皆さんから「鳥」をテーマにしたポスター、書の作品を広く募集し、これを機会に多くの方々に野鳥への関心を深めていただけるよう実施しています。今年度は、全国野鳥保護のつどいの効果で、出品数が例年の倍ぐらいになりました。

今年度のコンクールにおいて、西臼杵管内からは、小学生のポスターの部で甲斐杏理さん(五ヶ瀬町立坂本小学校2年)が銅賞を、中学生の書の部で熊本有沙さん(五ヶ瀬中等教育学校3年)が金賞を受賞しました。



甲斐杏理さんと作品のポスター



熊本有沙さんと作品の書

## 「青少年の主張」県大会

8月17日にJ A・A Z Mホールで開催され、少年の部の8名と青年の部の7名が、500名を超す来場者を前に発表しました。

西臼杵関係では、少年の部に出場した山本由美さん(高千穂町立上野中学校3年)が優秀賞を、熊野亜美さん(五ヶ瀬中等教育学校2年)が優良賞を、青年の部では、後藤美樹さん(日之影町保健センター)が優良賞を受賞しました。



(少年の部) 優秀賞

「火災を乗り越えて...」

上野中学校3年 山本由美さん  
火災に遭った体験から、地域の温かさや父親の偉大さを実感したことを発表。



(少年の部) 優良賞

「ありがとう。」

五ヶ瀬中等教育学校2年熊野亜美さん  
自分を見守ってくれる家族の愛情に気づき、周りの全てに目を向けたいと発表。



(青年の部) 優良賞

「子育て支援」

日之影町保健センター 後藤美樹さん  
保健師として子育て支援を続けることで、地域に恩返しをしたいと発表。

## 第4回五ヶ瀬川ふれあい遊水エコフェスタ

8月14日

日之影町五ヶ瀬川まちづくり推進委員会（木下文生会長）が主催して、竹細工・陶芸ろくろ教室、カヌー・カヤック体験やニジマスのつかみ取り大会などが行われました。また、同日はひのかげ青雲橋花火大会も行われました。



町スポーツ少年団13チームが参加したラフティングボート早こぎ大会

## 愛・地球博

8月4日

愛知県で開催されている「愛・地球博」の公式催事「都道府県の日」の「九州・沖縄の日」で、高千穂の夜神楽が宮崎県の郷土芸能を代表して公演しました。



高千穂夜神楽公開のあと、他県の出演者とのフィナーレ

## 高千穂町花の日キャンペーン

8月9日

高千穂町花の日推進会議（会長：黒木町長）は、8月7日を「花の日」に指定し、花をより身近に感じてもらうキャンペーン等を実施しています。今年も、安藤知事、県議会議長など関係機関へ菊やホオズキ、野菜の贈呈を行い、高千穂産農産物のPRを行いました。



安藤知事にキク等を贈呈した高千穂町花の日キャンペーン隊

## ほおずき贈呈

8月10日

日之影町花き組合ほおずき部会（河野一郎会長）は、8月7日から9日まで道の駅「青雲橋」ではほおずき等の直売を行うなど、ほおずきの産地確立に取り組んでいます。その一環として、西臼杵支庁にほおずきを贈呈されました。



ほおずきを贈呈する戸高ひろみさん（左から3番目）、河野会長（一番左）、押方重利副会長

## 編集後記

高千穂町観光協会は、滞在型観光を検討する特別委員会を発足しました。支庁代表で私もメンバーに入れていただきました。高千穂町の今年の夏休み期間中の入り込み数は、お茶のCMやNHKの全国放送等の影響が大きく、昨年に比べて増えているようです。滞在型観光は、以前から言われてきている問題であり、持続可能な高千穂観光の確立に向けて、町内のいろいろな業種の方が「連携」をキーワードに本気で討議していけば、いろいろな意見が出てくると思います。元気な高千穂づくりに向け、がんばりましょう。修

\* 西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

## お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課  
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760  
URL [http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

## 西臼杵支庁だより

## 西臼杵支庁土木課前畑技師が九州陸上選手権で優勝

8月20日

西臼杵支庁土木課の前畑技師は、大分スポーツ公園総合競技場で開催された九州陸上選手権の800mで1分54秒61のタイムで見事優勝しました。



表彰状と楯を手にする前畑技師（中央）